

シリーズ
interview

この人に聞く

第66回

今回のインタビューは、海田町シルバー人材センター理事長に就任された大石貞夫さんをお願いしました。

聞き手／兼山 益大 委員



●シルバーに入会するきっかけになったのは何ですか。

定

年退職後、しばらくゆっくり過ごしていましたが、培ってきた技能を生かしたいと思う気持ちが増しに大きくなり、友人に相談したところ海田町シルバー人材センターを紹介してくれました。

●新しい活動拠点である「海田町シルバープラザ」についてはどうですか。

か

つての法務局であつただけに、とても頑丈にできており、安心して利用することが出来ます。また、11月23日(日)に「ワッショイかいだ」が開催されたことで、会場のひとつであったここシルバー

公益社団法人海田町シルバー人材センター理事長

おおいし きたお
大石 貞夫さん

「良く働き、良く学び、良くおもてなしの
できるシルバー」をモットーに

バープラザとシルバー人材センターの存在をより多くの参加者に知っていただいたことを大変嬉しく思っています。

●現在、一番力を入れていることは何ですか。

『気配り、目配り』

に努めています。例えば、シルバープラザ前の道路は、平日の朝夕ほぼ渋滞しています。そんな中、電話問い合わせなどがあり、来館される方には、常に利用者・依頼者の立場になった対応をシルバーの全会員が自然と成せるよう意識改革を進めています。シルバー会員は誰でもいつでも同じ

●今後どのような取り組みをお考えですか。

依

頼者にはシルバーに依頼して良かった！会員にはシルバー人材セ

クオリティーで対応・応需できる知識や技術の共有化に繋がると信じています。



今回もがんばって作りました

ンターに登録して良かった！そして『和気藹々』とした雰囲気ある海田町シルバー作りに全力で取り組んでいきたいです。

お忙しいところ本当にありがとございます。